

## 2009年2月～3月 ITU-R WP1B 会合報告書（案）

- 【会合名称】 ITU-R WP1B 会合  
 （周波数管理手法に関する作業部会）
- 【会期】 2009年2月25日（水）～3月4日（水）
- 【開催場所】 大韓民国ソウル市・ロッテホテル（明洞）
- 【概要】

本会合は、今研究期間における第2回会合である。36ヶ国の主管庁、5のROA(Recognized Operating Agencies)、6のSIO(Scientific or Industrial Organizations)、ERO(European Radiocommunications Office)及びITU事務局より計140名が参加した。日本からの参加者は、五十嵐、小松、西村（総務省）、小坂、村上(NICT)、小川(ARIB)の6名である。

各国からの寄与文書及び他グループからのリエゾン文書を含め計45件の文書が入力され、11件の文書が出力された。出力文書の内訳は、リエゾン文書案3件、作業文書（Working Document、議長報告を含む）8件である。

会議では、3つのWorking Group (WG)が設置され、下記の担当事項の審議が行なわれた。会議の構成は表-1のとおりである。

表-1 会議の構成と各グループの担当事項

Working Party 1B 議長: Mr. S. Pastukh (露)
Working Group 1B-1 議長: Mr. F. Yurdal (ERO) 担当: ショートレンジデバイス
Working Group 1B-2 議長: Mr. J. Conner (米) 担当: WRC-11議題1.19関連 – ソフトウェア無線及びコグニティブ無線
Working Group 1B-3 議長: Mr. N. Alrashedi (UAE) 担当: WRC-11議題1.2, 決議951関連 (国際的な周波数管理枠組の見直し)

日本からは「議題1.2に関する情報」と題する1件の寄与文書を提出し、我が国の制度に関する議論の進捗に合わせ、WP1Bでの今後の議論へ貢献していく予定であることや、周波数利用の相互運用性の確保等を十分考慮すべきであることなどを述べ、議論に貢献した。

次回のWP1B会合は2009年9月16日（水）～22日（火）にスイス（ジュネーブ）において開催される予定である。次回会合においては引き続きショートレンジデバイス（ITU-R勧告SM.1538）、コグニティブ無線及びソフトウェア無線（WRC-11議題1.19）、国際的な周波数管理枠組の見直し（WRC-11議題1.2）等が議論となるものと思われる。

## 各事項の審議結果

1	WORKING GROUP 1B-1 (議長: MR. F. YURDAL (ERO)).....	3
1.1	ショートレンジデバイス(SRD) .....	3
2	WORKING GROUP 1B-2 (議長:MR. J. CONNER (米)) .....	5
2.1	ソフトウェア無線及びコグニティブ無線.....	5
3	WORKING GROUP 1B-3 (議長: MR. N. AL RASHEDI (UAE)) .....	7
3.1	国際的な周波数管理枠組の見直し.....	7
4	その他の検討事項 .....	8
4.1	ITU-R SM.2012-2 関連.....	8

# 1 Working Group 1B-1 (議長: Mr. F. Yurdal (ERO))

## 1.1 ショートレンジデバイス(SRD)

入力文書 1B/40 Annex 1(前会合のWP1B議長報告), 41(WMO), 50(ITU-T SG 16), 53(WP5A), 54(ISO), 55(WBU), 57(ABU), 58(NABA), 65(EBU), 85(WP1A議長), 1A/112(中国), 1A/113(中国)

出力文書 1B/TEMP/16(LS to WP5A), 17(LS to WP6A)

### (1) 主要結果

WG1B-1 は、ショートレンジデバイスの技術および運用パラメータと使用周波数(注: タイトルは Requirement になっているが、内容は各国で使用されている周波数が主、周波数要求は WRC 的で好ましくないと思う)に関する ITU-R 勧告 SM.1538-2 の改訂を主な所掌としている。前会合と同様、放送業務の保護基準を勧告に含めることを提案した文書がいくつか入力されたが、審議の結果、本勧告になじまないとするリエゾン文書が WP6A に送付された。勧告の改訂に関するその他の寄書がなかったため、本勧告の改訂案は勧告改訂草案 (Preliminary Draft Revision of Recommendation, PDRR) のまま次会合において審議を継続することとなった。

### (2) 審議概要

#### ① ITU-R 勧告 1538 の改定

Doc.1B/50(WP6A)をはじめとして多くの寄書(Doc.1B/55(WBU), 57(ABU), 58(NABA), 65(EBU))は、放送業務の保護基準(Protection Criteria)を ITU-R 勧告 SM.1538 に含めることを再提案している。しかし、前会合までに何度も審議し決着済みであることや、勧告の内容にそぐわない (WP1B では影響評価(Impact)を扱っていない) などから、米、加、日、独、韓が反対し、WP6A などの提案は採用されないこととなった。なお、WG1B-1 議長からは、WP6A による提案は Protection に関する提案であり、WRC-11 議題 1.22 を所掌する WP1A で検討できるかもしれないとのコメントがあった。WP6A に宛てて、この旨のリエゾン文書 (1B/TEMP/17) が送付された。なお、今会合では本勧告の PDRR には変更を加えずに、次会合に再審議することとした。

当初、WRC-11 議題 1.22 を想定して中国が WP1A に入力した Doc. 1A/112 及び 1A/113 は、WRC-11 議題 1.22 に関係ないとして、WP1A から WP1B に担当が変更(Doc.1B/85)となった。しかし、内容は RF-ID に関する規則の情報(中国も確認)であるため、中国が ITU-R 勧告 1538 の改定に具体的な提案があれば、次会合以降に検討することとなった。

#### ② SRD に関する WP1A での審議と WP1B での審議との関係

Doc.1B/41 (WMO)は、SRD からの気象業務に対する干渉を懸念するものである。WMO から具体的な提案はなかったが、WRC-11 議題 1.22 を意識しているものであることから、ノートされる形となった。

なお、本寄書には直接関係しないが、イランから、「RF-ID に関する検討の結果を無線通信規則(RR)に入れるのが勧告にするのが重要である」、「WRC 関連が WP1A の所掌で、ITU-R 勧告 SM.1538 が WP1B の所掌なのは納得がいかない」などの発言があった。これに対し、WG1B-1 議長は、WRC-07 決議 953 (議題 1.22 で参照) は ITU-R 決議 54(Studies to achieve harmonization for SRDs)を参照しておらず、WP1A と WP1B の審議を分離する必要があると説明した。さらに、本件はすでに Joint 1A/1B で議論されており、ITU-R 勧告 1538 は WP1A での検討のベースとなるとの説明があった。さらに、本件に関し、ITU-R 決議 54 は WP1B が所掌しているため、この決議を審議項目に加えるとの説明があった。

ISOからの寄書(Doc.1B/54)は船舶搭載物に付けられるRF-IDの周波数の国際的な協調(Harmonization)の必要性に言及している。議長(CEPTのRF-ID担当委員会の議長)は、体内埋込み型RF-IDを例にあげ、Harmonizationが可能かどうかの検討が必要であるとの発言を行い、WP1Bに報告したいとの意図を示した。日本はITU-R決議54のもとでの検討には反対しないが、現段階では各国で法制や周波数が必ずしも一致しておらず、拙速な結論を要求するような報告には注意が必要であるとの発言をした。本発言には、米国が支持した。なお、今回は体内埋込み型RF-IDに関する寄書はなかったが、次回に寄書が提出されれば検討することとなる。

③ Mobile Wireless Access systemsについての新研究課題案

Doc.1B/53(WP5A)は、新研究課題案についてのWP5Aからのリエゾン文書である。日本から、本リエゾン文書は日本からの寄書を基に作成されたものであること、RF-IDには直接関係していないが、ITU-Dからのリエゾン文書を考慮し、鳥インフルエンザへの対応の可能性を含めて作成された経緯を説明した。この説明を受け、WG1B-1としては、現段階ではITU-R勧告1538に直接関係しないと判断し、WP5Aに今後の情報提供を要請するリエゾン文書(1B/TEMP/16)を送付することとした。

④ Late documentについての説明(未配布)

独から、CEPTにおけるSRDの規則に関する情報の入力が今会合に間に合わなかったが、今回の検討に加えてほしいとの要請があった。有用な情報であるので検討対象にしてはどうかとの意見(韓国等)はあったが、イランが反対した。そのため、次会合で正式な寄書を基に審議することとした。

⑤ その他

災害通信についての検討が必要であるが、寄書もなく、審議は行われなかった。

## 2 Working Group 1B-2 (議長:Mr. J. Conner (米))

### 2.1 ソフトウェア無線及びコグニティブ無線

入力文書 1B/40 (Annex 6~9) (WP1B議長報告), 1B/41(WMO)\*, 1B/43(WP7C), 1B/44(WP4C), 1B/45(WP7D), 1B/48(WP4A), 1B/49(WP6A), 1B/51(WP5A), 1B/52(WP5A), 1B/56 (CPM-11議長), 1B/59(NABA), 1B/61(WBU), 1B/62(NABA), 1B/64 (韓国), 1B/65(EBU), 1B/69 (フィンランド), 1B/70 (フィンランド), 1B/71 (コレスポネンスグループ議長), 1B/72 (米), 1B/73 (独), 1B/75 (ノキアシーメンスネットワークス・ノキア), 1B/77(UAE), 1B/81 (カナダ)  
\* 1B/41は情報提供(for information)

出力文書 1B/88 Annex 4, 5, 6 (WP1B議長報告)  
(Source: 1B/TEMP/19, 1B/TEMP/20, 1B/TEMP/21, 1B/TEMP/22, 1B/TEMP/23)

#### (1) 主要結果

WRC-11 議題 1.19 として掲げられているソフトウェア無線(Software-defined radio, SDR)及びコグニティブ無線(Cognitive radio systems, CRS)について、ドラフト CPM 文書の作成を行った。また、SDR と CRS について定義案を作成し、さらなる検討のために関連 WP に対しリエゾン文章を送付した。さらに、WP1B のコレスポネンスグループ(CG)の ToR を修正(1B/88 Annex 6)し、SDR と CRS の定義を含むこととなる PDNR を議論できるようにするとともに、同文書案について議論した。

#### (2) 審議概要

WG1B-2 は、WP5A からのリエゾン返答(1B/51)及び米からの寄書(1B/72)をもとに SDR の暫定定義(working definition)を作成した。同様に、CRS の暫定定義(working definition)を WP5A からのリエゾン返答(1B/51)及びカナダからの寄書(1B/81)をもとに作成した。これらの暫定定義(working definition)の作成において、定義は勧告へ含めることを意図しており、RR へ含めることは意図していないことが確認された。

なお、CRS の定義については、陸上移動業務に限定されない、あらゆる業務に共通な要素のみを WP1B では議論するものとしたが、各業務内で独自の、もしくは付記をつけた定義を作ることは妨げないことも確認された。また、同じく CRS の定義について、学習に関する部分は不要との意見があったが、日本より、学習に関する部分を含めないと既存の適応変調技術なども CRS に含まれてしまう問題点を指摘し、結果残すこととなった。

定義については現在も研究が進められており、本暫定定義(working definition)は premature な定義であることが確認された。今回合意された暫定定義(working definition)は以下のとおり。

#### **Software Defined Radio**

*Software defined radio (SDR): A radio transmitter and/or receiver employing a technology that allows the RF operating parameters including, but not limited to, frequency range, modulation type, or output power to be set or altered by software, excluding changes to operating parameters which occur during the normal pre-installed and predetermined operation of a radio according to a system specification or standard.*

#### **Cognitive Radio Systems (CRS)**

*Cognitive Radio System. A radio system employing technology that allows the system to obtain knowledge of its operational and geographical environment, established policies and its internal state; to dynamically and autonomously adjust its operational parameters and protocols according to its obtained knowledge in order to achieve predefined objectives; and*

*to learn from the results obtained.*

本件については今後も引き続き検討を進めることとなり、ワークプランの改訂及び CG 設置について合意した。CG 議長には、前期に引き続き Mr. Peter Anker (オランダ)が就任した。

本定義に基づき CG にて PDNR を作成し、次回以降議論することとなった。また、さらなるフィードバックを求め、関連の WP (5A, 5B, 7C, 7D, 4C, 4A, 6A)に宛ててリエゾン文章を送付することとし、特に WP5A に対しては、SDR/CRS の導入のために RR の修正が必要であるか見極めるために、CRS のより具体的な実装例について入力を求めることとした。

また、ドラフト CPM 文章(1B/88 Annex 4)について議論が行われ、上記の SDR 及び CRS の暫定定義(working definition)が反映され、作業文書に「現状では RR の変更の必要はない」という一文が追記された。

### 3 Working Group 1B-3 (議長: Mr. N. Al Rashedi (UAE))

#### 3.1 国際的な周波数管理枠組の見直し

---

入力文書	1B/56 (CPM-11議長), 1B/63 (韓), 1B/66(Alcatel-Lucent France), 1B/67 (仏), 1B/68 (仏), 1B/74 (日), 1B/78 (加), 1B/79(Telenor ASA), 1B/80 (仏、蘭、英), 1B/82 (露), 1B/83, 84(Rapporteur Group)
出力文書	1B/88 Annex 2, 3 (WP1B議長報告) (Source: 1B/TEMP/24, 1B/TEMP/25)

#### (1) 主要結果

前回会合に続き、周波数管理枠組の見直しについて各国からの寄与文書を元に議論が行ったが、今回合合では、各国からの提案について評価をおこなったり、意見の一致を求めたりはしないこととなり、今後の進め方として各国の提案を列挙した形で「WRC-11 議題 1.2 国際周波数管理枠組の向上についての新研究レポート草案 作業文書(Working Document towards PDN Report on Enhancing the International Spectrum Regulatory Framework)」及び「CPM テキスト案に向けた作業文書(Working document towards draft CPM text on WRC-11 agenda item 1.2)」を作成した。なお、リエゾン文書は作成されなかった。

#### (2) 審議概要

WRC-11 議題 1.2 は、従来の枠を跨ぐ新たな技術への対応のため、WRC-03 決議 951 (Rev. WRC-07) に基づき、無線通信業務 (固定業務、移動業務、放送業務等) の現在の無線通信規則(RR)の見直しについて、その必要性も含めて検討を行おうというものである。

昨年 6 月の WP1B で決定したワークプランに基づき、今回合合では、

① 技術出現に対する、従来の周波数管理枠組では対応不可能と考えられる業務の特定、  
② RR の見直しの方向性(Option<sup>1</sup>)の評価と適切な Option の特定を行うこと  
が主なトピックであった。

韓、仏、加、露等から、主に移動業務と固定業務の融合システムを対象として、決議にある各 Option の評価や具体的な RR の改定方法(Method)を提案する寄与文書が入力され、これらをもとに議論が行われた。なお、我が国からは、通信と放送についても検討すべきであることを国内の検討状況を例に挙げ、情報提供として寄与文書を入力した。

検討の結果、今回合合では、各国の寄与文書について十分に審議する時間がないことから、これらの提案について評価をしたり、意見の一致を求めたりはしないこととなり、各国の検討結果や提案について「WRC-11 議題 1.2 国際周波数管理枠組の向上についての新研究レポート草案 作業文書(Working Document towards PDN Report on Enhancing the International Spectrum Regulatory Framework)」に列記するにとどまった。また、各国から提案のあった RR の具体的な改定方法(Method)については、『これらの Method 及びアドバンテージ/ディスアドバンテージは、提案国の見解を反映したものであり、アドバンテージ/ディスアドバンテージの議論はなされていない』との条件を明記した上で、「ドラフト CPM テキストに向けた作業文書(Working document towards draft CPM text on WRC-11 agenda item 1.2)」に記載した。また、WP1B での検討が進んでいないことから、関連 WP 等へのリエゾン文書の送付は見送ることとなった。

---

<sup>1</sup> WRC-03 決議 951 において、検討すべき事項として以下の Option が示されている。① 現行の維持 (Option 1)、② 無線通信業務の定義を変更 (Option 2)、③ 他の業務でも使用できるような規定の導入 (Option 3)、④ 既存の業務を組み合わせた業務の導入 (Option 4)。また、他に新しく Option を提案することが認められている。

## 4 その他の検討事項

### 4.1 ITU-R SM.2012-2関連

---

入力文書 1B/46, 1B/46 Add.1 (ITU-D SG2), 1B/47, 1B/47 Add.1 (ITU-D SG2),  
1B/76 (UAE)

出力文書 1B/TEMP/15 (1B/88 Annex 7)

#### 主要結果

WTDC-06 決議 9 (2006 年、ドーハ改) に関する ITU-D SG2 と ITU-R SG1 との合同グループにより実施された研究結果(1B/47, 1B/47 Add.1)や、UAE からの入力文書(1B/76)に基づき、報告書 ITU-R SM.2012-2 の見直しに関するコレスポネンスグループ(CG)を設置することを決定した。CG 議長には Mr. Hasan Sharif (UAE)が選ばれた。(1B/TEMP/15 に ToR)



入力文書

文書 番号 (1B/##)	提出元	表題	
41	WMO	Preliminary WMO position on WRC-11 agenda	WRC-11議題に関するWMOの暫定見解
42	ITU-T SG 16	Liaison statement to Study Groups in ITU and other Groups on progress achieved in the Ad Hoc - Group on Vehicle Gateway Platform (VGP)	VEHICLE GATEWAY PLATFORMの活動に関するITU内及び外部組織へのリエゾン
43	WP 7C	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 1B on the study of software-defined radio and cognitive radio systems	WP1Bへのリエゾンバック (ソフトウェア無線及びコグニティブ無線システムの研究)
44	WP 4C	Liaison statement to ITU-R Working Party 1B (and copy to WP 4A for information) on the study of Software Defined Radio and Cognitive Radio Systems and their potential impact on the radiodetermination-satellite service and mobile-satellite service	ソフトウェア無線及びコグニティブ無線システムの検討並びにそれらの無線航行衛星業務及び移動衛星業務の将来の影響に関するWP1Bへのリエゾン
45	WP 7D	Liaison statement to Working Party 1B - WRC-11 Agenda item 1.19 on cognitive/software-defined radios systems	WP1Bへのリエゾン文書 (WRC-11 議題 1.19 関連: コグニティブ及びソフトウェア無線システム)
46	ITU-D SG 2	Liaison statement - Resolution 9 (REV. DOHA, 2006), draft analysis Report of questionnaire part II	リエゾン文書ー決議9 (2006年、ドーハ改)、質問票第2部の分析報告案
47	ITU-D SG 2	Liaison statement - Resolution 9 (REV. DOHA, 2006), draft guidelines for the establishment of a system of fees	連絡声明ー決議9 (2006年、ドーハ改)、料金システムの設立のためのガイドライン案
48	WP 4A	Liaison statement to Working Parties 1B and 5A (information copy to Working Party 4C) - On the study of software-defined radio and cognitive radio systems (WRC-11 Agenda item 1.19)	WP1A及びWP5Aへのリエゾン文書 (WP4Cは情報扱い) (WRC-11 議題 1.19 関連: コグニティブ及びソフトウェア無線システム)
49	WP 6A	Liaison statement to Working Party 1B - On the study of software-defined radio and cognitive radio systems for WRC-11 Agenda item 1.19	WRC議題1.19のためのソフトウェア無線及びコグニティブ無線システムの研究に関するWP1Bへのリエゾン文書

文書 番号 (1B/##)	提出元	表題	
50	WP 6A	Liaison statement to Working Party 1B - Requirements for protection against interference generated by short-range devices (SRD) operating in the terrestrial broadcast bands	WP1B へのリエゾン文書地上放送周波数帯における SRD の運用によって発生する干渉に対する保護基準
51	WP 5A	Liaison statement to Working Party 1B - On the study of software-defined radio and cognitive radio systems (copy for information to WPs 5B and 5C)	ソフトウェア無線(SDR)及びコグニティブ無線システム(CRS)の研究
52	WP 5A	Liaison statement to Working Party 1B - Information on the Working Party 5A Correspondence Group on cognitive radio systems	WP5Aにおけるコグニティブ無線システムのレスポンスグループに関する情報
53	WP 5A	Liaison statement to ITU-R Working Parties 1A, 1B, 4C, 5B, 5D and 7C, ITU-D SG 2 (Question 14/2) and ITU-T SG 16 - The study of mobile access systems providing radiocommunications to a large number of ubiquitous sensors and/or actuators scattered over wide areas	広域に散在している多量のセンサー・アクチュエーターによる移動通信システムの研究
54	ISO	Liaison statement to ITU-R from ISO ship and port security requirements for the ITU World Radiocommunication Conference 2011	ISO から ITU-R へのリエゾン WRC-11 に向けた船舶及び港湾の安全要求
55	World Broadcasting Unions - Technical Committee	On the requirements for protection against interference generated by short-range devices (SRD) operating in the terrestrial broadcast bands	放送におけるショートレンジデバイス(SRD)からの干渉の保護
56	Chairman, CPM-11	Further information for the preparation of the draft CPM Report to WRC-11	WRC-11へのCPMレポート案の準備に向けたさらなる情報
57	Asia-Pacific Broadcasting Union (ABU)	On the requirements for protection against interference generated by short-range devices (SRD) operating in the terrestrial broadcast bands	地上放送用周波数帯における SRDからの干渉に対する保護要求条件
58	North American Broadcasters Association (NABA)	On the requirements for protection against interference generated by short-range devices (SRD) operating in the terrestrial broadcast bands	地上放送用周波数帯における SRDからの干渉に対する保護要求条件

文書 番号 (1B/##)	提出元	表題	
59	North American Broadcasters Association (NABA)	On the study of software-defined radio and cognitive radio systems for WRC-11 Agenda Item 1.19	WRC-11議題1.19のためのSDR及びCRSの研究
60	Chairman, SG 1	ITU-T Study Group 5 liaison statement to ITU-R Study Group 1 on actions related to WTSA-08 Resolution 72	WTSA-08決議72に関連する活動に関するITU-R SG1へのITU-T SG5リエゾン文書
61	World Broadcasting Unions - Technical Committee	On the study of software-defined radio and cognitive radio systems for WRC-11 Agenda Item 1.19	WRC-11議題1.19のためのSDR及びCRSの研究
62	North American Broadcasters Association (NABA)	On the study of cognitive radio systems for WRC-11 Agenda item 1.19	WRC-11議題1.19のためのCRSの研究
63	Korea (Republic of)	Proposed text for Report on Agenda item 1.2 of WRC-11	WRC-11議題1.2のレポート作成に向けた提案文書
64	Korea (Republic of)	Proposed liaison statement to ITU-R Working Parties - On the study of software-defined radio and cognitive radio systems	ITU-RのWPsに送るリエゾン(案) - SDRおよびCRSに関する検討について
65	European Broadcasting Union (EBU)	Support for WBU-TC Contributions	WBU-TC寄書への支援
66	Alcatel-Lucent France , THALES Communications	Proposed Contribution to Working Party 1B working document towards WRC-11 Agenda item 1.2	WRC-11議題1.2の作業文書についての寄与文書
67	France	Analysis of frequency bands allocated to terrestrial (fixed, mobile and broadcasting) services	地上業務に分配されている周波数帯域の検討
68	France	WRC-11 Agenda Item 1.2 - Proposed modifications to the working document towards draft CPM text - Agenda Item 1.2	WRC-11議題1.2の改定案の提案
69	Finland	Considerations for software defined radio (SDR) and cognitive radio systems (CRS) for WRC-11 Agenda Item 1.19	WRC-11議題1.19に関連したSDRおよびCRSに関する検討
70	Finland	Development of CPM text for WRC-11 Agenda Item 1.19	WRC-11議題1.19に関するCPMテキスト(案)

文書 番号 (1B/##)	提出元	表題	
71	Chairman of the Correspondence Group on WRC-11	Report on the activities within the Correspondence Group	コレスポネンスグループにおける活動の報告
72	United States of America	Definitions of the terms "Software defined radio" and "Cognitive radio systems"	SDRおよびCRSの用語の定義
73	Germany (Federal Republic of)	Definitions for software-defined radio and cognitive radio systems	SDRおよびCRSの定義
74	Japan	Information concerning Agenda Item 1.2	議題1.2に関する情報
75	Nokia Siemens Networks GmbH & Co. KG , Nokia Corporation	Towards finalization of definitions for "software defined radio" and "cognitive radio systems"	SDRおよびCRSの用語の定義の確定について
76	United Arab Emirates	Propositions to revise ITU-R Report SM.2012-2 (2005) "Economic Aspects of Spectrum Management"	ITU-R報告書SM.2012-2の改訂の提案
77	United Arab Emirates	Proposal for Agenda item 1.19 WRC-11	WRC-11議題1.19に関する提案
78	Canada	WRC-11 - Enhancement of the international spectrum regulatory framework	国際周波数管理枠組みの厳格化
79	Telenor ASA	WRC-11 Agenda Item 1.2 - Different types of satellite services operating in the same frequency band	同一周波数帯域で運用されている衛星業務について
80	France , United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland , Netherlands (Kingdom of the)	Proposed modification to the working document towards WRC-11 Agenda Item 1.2	WRC-11議題1.2の改定案の提案
81	Canada	Discussions on potential regulatory issues related to the implementation of SDR stations	SDR基地局の導入に関連した潜在的規制事項に関する検討
82	Russian Federation	Proposals for the work of Working Party 1B Rapporteur Group on WRC-11 Agenda Item 1.2	WRC-11議題1.2のラポータグループへ入力文書
83	Rapp. WP 1B, Rapp. Gp. WRC-11 A.I. 1.2	Results of the studies	研究の結果

文書番号 (1B/##)	提出元	表題	
84	WP 1B Rapp. Gp. WRC-11 AI 1.2	Summary of the meeting of WP 1B Rapporteur Group on WRC-11 Agenda item 1.2	WRC-11議題1.2に関するWP1Bラポーターグループ会合の要約
85	Chairman, WP 1A	Note from the Chairman of Working Party 1A to the Chairman of Working Party 1B - Short-range devices	WP1A議長からWP1B議長へのお知らせ（ショートレンジデバイス）

#### 出力文書

文書番号 (1B/TEMP/##)	表題		備考 (提出元)
15	Draft terms of reference for the Correspondence Group on revision of Report ITU-R SM.2012-2 (2005) “Economic aspects of spectrum management”	ITU-R 報告書 SM.2012-2 の改訂に関するコレスポネンスグループのドラフト ToR	議長報告の Annex 7 (WP 1B Drafting Group)
16	Reply to liaison statement from Working Party 5A – The study of mobile access systems providing radiocommunications to a large number of ubiquitous sensors and/or actuators scattered over wide areas	WP5A からのリエゾン文書への返答（広域に散在している多量のセンサー・アクチュエーターによる移動通信システムの研究）	(WG 1B-1)
17	Reply to liaison statement from Working Party 6A – Requirements for protection against interference generated by short range devices (SRD) operating in the terrestrial broadcast bands	WP6A からのリエゾン文書への返答（地上放送周波数帯におけるSRDにより生ずる干渉からの保護要件）	(WP 1B)
18	Summary Report of the activities of Working Group 1B-1 – Short range devices (SRDs)	WG1B-1(SRD)の活動報告	(WG 1B-1)
19	WRC-11 Agenda item 1.19 – Working document towards draft CPM text	WRC-11 議題 1.19 – ドラフト CPM テキストへ向けた作業文書	議長報告の Annex 4 (WG 1B-2)

文書番号 (1B/TEMP/##)	表題		備考 (提出元)
20	Liaison statement to ITU-R Study Group 3 and Working Parties 5A, 5B, 7C, 7D, 4C, 4A, 6A (Copy to WP5C, WP5D, WP6C, WP7B, WP7C for information) - On the study of software-defined radio and cognitive radio systems	ITU-R SG3 及び WP5A, 5B, 7C, 7D, 4C, 4A, 6A へのリエゾン文書（ソフトウェア無線及びコグニティブ無線システムについて）	(WP 1B)
21	Workplan for WRC-11 Agenda item 1.19	WRC-11 議題 1.19 に向けたワークプラン	議長報告の Annex 5 (WG 1B-2)
22	Report to Working Party 1B	WP1B への報告書(WG1B-2)	(Chairman, WG 1B-2)
23	Terms of reference for the Correspondence Group on WRC-11 Agenda item 1.19, software defined radio and cognitive radio systems	WRC-11 議題 1.19（ソフトウェア無線及びコグニティブ無線システム）に関するコレスポネンスグループの ToR	議長報告の Annex 6 (WP 1B)
24	Working document towards preliminary draft new Report on enhancing the international spectrum regulatory framework – In relation to WRC-11 Agenda item 1.2	国際的な周波数管理枠組の向上（WRC-11 議題 1.2）に関する PDN Report へ向けた作業文書	議長報告の Annex 3 (WP 1B)
25	Working document towards draft CPM text on WRC-11 Agenda item 1.2	WRC-11 議題 1.2 についてのドラフト CPM テキストへ向けた作業文書	議長報告の Annex 2 (WP 1B Drafting Group)